大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみII

令和３年度 第４９号
令和３年11月11日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

６年生、将来を考える（ゆめ、職業）　総合的な学習

昨日月曜日、南教育事務所雄勝出張所指導主事の阿部広美先生をお招きし、総合的な学習の時間の授業研究会を行いました。授業は６年生が公開してくれました。単元名は「夢に向かって　～ぼくの夢　わたしの夢～」です。この名の通り、「自分の将来を自分が自分らしく生きていくために」、「今の自分はどう考え、どう答えを模索していくか」、「改めて自分を見つめる」学習です。答えといっても、それが必ずしも正解ではないことは十分考えられます。

この日の学習では、一人一台のパソコンを使い、グループで情報を共有し、意見や感想を出し合う活動が行われました。紙の資料よりもタイムリーに共有できるＩＣＴの活用は、今後の学習の仕方の標準になりそうです。（子どもたちの入力スピードにびっくりです）

５年生、初ミシン

先週金曜日、ミシンの先生、三浦和則様を指導に迎え、五年生が初ミシンに挑戦しました。エプロン作りです。簡単そうに見えて、なかなか手強いのがミシン。三つ折りをして、アイロンで十分に型付けしていたつもりが、いざ縫い始めたら、途中から二つ折りになっていたり。それでも、三浦様のおかげでかなり上達できたようです。五年生もがんばりました。

逆立ち遊び、大人気！

１１月に入り、体育館での遊びが多くなってきました。その遊びで、去年までとはちがうのが「逆立ち遊び」です。子どもの頃、家のふすまに寄りかかるように倒立されたことはありませんか。そして、ふすまが外れて向こうの部屋へバターン。あの壁倒立です。腕の力が弱かったり腰が曲がったりして、なかなか上手くできないお子さんもいますが、遊んでいるうちにコツをつかんでいくのではないでしょうか。

大人になっても、逆立ちのように体が逆さまになったり、後ろに転がったりすることに恐怖を感じる人もいます。小学生の頃からこうした体験はとても意味があるように思います。

登下校の服装も冬支度

朝夕の登下校時は、手袋に毛糸の帽子が似合う時期になってきました。どうか、雪が降り出す前にご準備をお願いします。

（おうちの皆さんのタイヤ交換もお早めに！）